

H28.5.2
景山 由美恵

新年度の生活がスタートして一か月が経ちました。子どもたちも新しい環境に少しずつ慣れてきて、笑顔が見られるようになったり落ち着いて過ごせるようになりました。時折、思い出して涙の出る姿もありますが、少しずつ一人ひとりのペースで慣れていってくれたらと思います。

子どもたちの成長を保護者の皆様と共に見守っていきたく思いますので、何かありましたらいつでも声を掛けて下さい。



ひよこぐみ(0歳児)

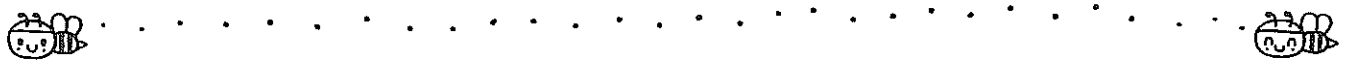
ハイハイで動き回ることが多くなり、手洗い場の手すりにつかまり立ちしてみたり、床からもすくっと自力で立ち上がれる姿が4月初めには見られていました。離乳食を食べてミルクを飲むと眠くなってお布団へ…。眠くなる時間が年上の子たちとは違って早目なので、みんながお昼寝する頃には目が覚めて遊び出すという生活リズムで過ごしています。

りすぐみ(1歳児)

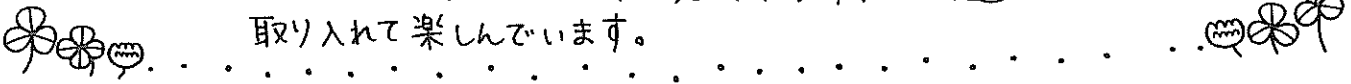
新入園児さんたちも音楽に合わせて体を動かすことが大好きなようで、知っている曲が流れると体をぴんぴんと弾ませたり、楽し気に体を揺らして踊る姿がとっても可愛らしいです。他にも、レゴブロックをはめることや動物ピアノのキーを押すと音が鳴ったり、動物たちが口をパクパクする動きを面白がったりと、一人ひとりが好きな遊びを楽しんでいます。

うさぎぐみ(2歳児)

机の方にままごとの食べ物やカレーライスを座席ごとに置いて用意しているお友だちがいると他の子も集まって来て、まるでパーティーのような感じになり、ごっこ遊びみたいなやりとりが見られます。初めまじの新しいお友だちに興味を示し、側に寄って行ったり「だ〜れ?」と気になる様子の子どもたちです。「〇〇ちゃん、〇〇くんだよ」と教えるとすぐに覚えて呼びかけてくれました。



天気の良い日は、りすぐみとうさぎぐみで園庭で遊んでいます。りすぐみさんは砂を手づかみして容器に入れてみたりこぼしたり、なだらかな砂山の上も歩き回ったりと体を動かして遊んでいます。うさぎぐみさんは遊び慣れた手つきで砂遊びを楽しんでいます。ポカポカ陽気の中、てんとう虫やちょうちょなどの虫が見られたり草花も砂遊びに取り入れて楽しんでいます。



<5月の活動>

- 天気の良い日には、園庭で体を十分に動かして遊びたいと思います。
- 一人ひとりの好きな遊びをじっくりと楽しみたいと思います。

<おねがい>

- りすぐみは、おやつ・食事でエプロンを3枚用意して頂いていましたが、食事でエプロン1枚のみを持って来て下さい。

